

淀川枚方船着場からにぎわいづくり ～船着場看板の除幕式を行いました～

H29. 9. 11

～淀川河川事務所～

淀川河川事務所では、災害時の物資等の輸送に使用する緊急船着場の整備を進めており、合わせて、災害等における施設の円滑な活用や地域活性化等にも資する、緊急船着場の平常時利用の取り組みを進めています。

淀川では、天満橋・枚方間において民間事業者による定期運航が開始されるなど舟運が盛り上がり、船着場の認知度向上を目的に新しく看板を設置しました。

9月10日(日)に、定期運航の第一便が到着したのち、乗船客にも参加いただき、看板の除幕式を開催しました。会場では、枚方ジャズメッセンジャーズの演奏が流れ、また、「出張 淀川資料館」として、くらわんか船の模型や大塚切れ100年のパネルの展示も行いました。

概要

枚方船着場 看板除幕式

- 日 時：平成29年9月10日（日）12:40～13:00
- 参加者：約70名
- 場 所：淀川枚方船着場（枚方市）
- 主 催：国土交通省 近畿地方整備局 淀川河川事務所



除幕式 (除幕者(左から))

東出 淀川河川事務所長、竹内 大阪府副知事、池田 近畿地方整備局長
伏見 枚方市長、中野 京阪電鉄社長、江藤 京阪HD事業推進担当部長
久ノ坪 大阪水上バス社長



参加者全員の記念写真



第一便として到着した「ひまわり」



「舟運」・「大塚切れ100年」のパネル展示

乗船された方々の感想

- 昔から歴史のある舟運に興味があり参加しました。
- 雄大な淀川と船内での丁寧な解説で、とてもよかった。
- スポーツや、楽器の練習など水辺を楽しんでいる人々がとてもたくさんいました。
- 淀川にかかる橋梁を下から見ることでよかった。



枚方ジャズメッセンジャーズ

「観光立国」の推進、地域活性化の実現に向け、水辺等を活かした観光の推進を自治体や民間事業者と連携した取り組みを進めてまいります。



facebookで
動画公開中

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
淀川河川事務所 調査課
072-843-2861

